



第13回東京都脳卒中市民公開セミナー 『最新の脳梗塞診療』

～救急搬送から急性期治療&リハビリ・地域連携へ～

日時 平成25年5月25日(土) 14時～16時
場所 杏林大学医学部「大学院講堂」

(JR中央線 三鷹駅南口からバスで約20分。
JR中央線・京王線 吉祥寺駅南口からバスで約20分。
京王線 仙川駅からバスで約15分。京王線 調布駅からバスで約25分)
※公共交通機関をご利用の上、お越しください。

【お問い合わせ先】

杏林大学医学部 脳神経外科学教室(担当:井上) TEL:0422-47-5511 (代表)

入場無料 定員200名 **申し込み不要**

PROGRAM



総合司会

杏林大学医学部 第1内科 講師
杏林大学医学部附属病院 脳卒中センター

傳法 倫久

開会の挨拶

杏林大学医学部 脳神経外科 教授
杏林大学医学部附属病院 脳卒中センター長

塩川 芳昭

講演1

「突然倒れた後、どうする？」

東京消防庁 救急隊

講演2

「脳梗塞急性期の内科的治療」

武蔵野赤十字病院 神経内科 部長

鎌田 智幸

講演3

「脳梗塞急性期の血管内治療」

虎の門病院 脳神経血管内治療科

天野 達雄

講演4

「脳梗塞 急性期からリハビリへ」

杏林大学医学部附属病院 医療福祉相談室

加藤 雅江

～ 休 憩 ～

質疑応答

閉会の挨拶(5分)

東京都済生会中央病院 神経内科 部長

星野 晴彦

主催：日本脳卒中協会東京都支部

共催：杏林学園

後援：東京都・東京都医師会／北多摩南部脳卒中ネットワーク研究会